

株式会社ダイナムジャパンホールディングス
東京都荒川区西日暮里2-25-1-702
TEL: 03-5615-1222 / FAX: 03-5615-1776
HP : <http://www.dyjh.co.jp>

2017年5月26日

2017年3月期連結決算速報

株式会社ダイナムジャパンホールディングス（本社：東京都荒川区、取締役会議長 兼 代表執行役：佐藤公平）は、2017年3月期の連結決算を発表しましたのでご報告いたします。

当社の2017年3月期は、貸玉収入817,777百万円、営業収入156,869百万円（前期比0.6%増）、税引前当期利益14,825百万円、当期利益9,305百万円（前期比11.7%減）の増収減益となりました。

当社グループの中核事業であるパチンコホール業界におきましては、低貸玉店舗の増加や射幸性の高い遊技機の設置比率の段階的引き下げなど、顧客数回復に向け気軽に安心して遊んでいただける環境の整備が進んでおります。当社グループにおいても、店舗リニューアルや各種営業施策をはじめ、各店舗で取り組んでいる遊技環境改善や営業施策の成功事例を共有する仕組みを取り入れるなど、稼働向上に努めてまいりました。

しかし、遊技機の射幸性抑制等により業界全体の収益性が低下するなか、当社グループにおいても高貸玉店舗を中心に業績への影響を避けることはできませんでした。

なお、株主の皆さまへの利益配分につきましては、安定配当継続の観点から1株当たり6円の期末配当とさせていただきます。

■低貸玉営業の拡大

2017年3月末において、当社グループは国内最多の446店舗を運営しております。お客さまのニーズが景品交換を主目的にしたものから遊技時間そのものを楽しむ「時間消費型レジャー」へと変化するなか、当社グループは低貸玉店舗5店舗を新規出店するとともに、高貸玉店舗から低貸玉店舗への業態変更を5店舗、低貸玉店舗から高貸玉店舗への業態変更を1店舗、商圈見直しに伴う1店舗の閉店を実施いたしました。これにより業態別では高貸玉店舗181店舗、低貸玉店舗265店舗となり、低貸玉店舗の比率は全体の59%となっております。また、2016年12月時点でパチンコにおける低貸玉機の台数比率は全国平均46.4%に対し、当社グループは70.5%にまで拡大させております。

今後も、パチンコを誰もが気軽に楽しめる日常の娯楽とすることを目指し、低貸玉営業の拡大など、時代の変化に沿った対応をしてまいります。

当社決算の詳細については、以下より資料をダウンロードいただけます。

<http://www.dyjh.co.jp/ir/archives/quick/index.html>

当社の2017年3月期決算につきましては、香港証券取引所及び当社のウェブサイトを通じて英語及び中国語にて「Annual Results Announcement」を公表しております。本資料は、日本国内の株主・投資家、その他利害関係者の皆様に参考としてご活用いただくために、決算の概要を日本語で要約したものです。但し、正式な決算報告は英語版及び中国語版となります。

■株式会社ダイナムジャパンホールディングスについて

日本全国にパチンコホールを展開する株式会社ダイナムを含む3社のパチンコホール経営会社および、パチンコ事業をサポートする関連会社4社、合計7社の子会社株式を保有する持株会社です。

2012年8月香港証券取引所に株式上場（香港証券取引所メインボード／証券コード：06889）